

# India Weekly

2020年4月13日



(対象期間：2020/4/6～2020/4/10)

## 【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年4月9日)



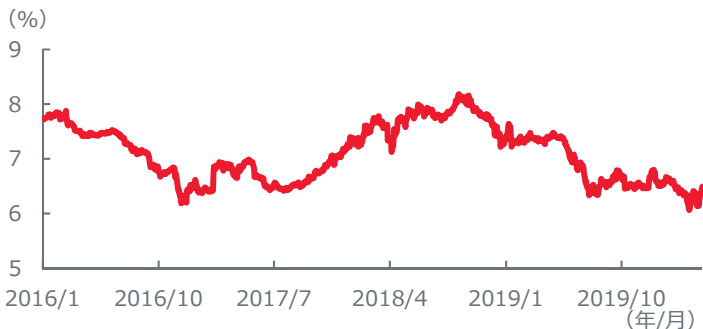
## 【株式市場】

6日と10日が祝日で休場だったため、取引日の少ない週となりました。7日は新型コロナウイルスの感染拡大がピークを過ぎるのを見越して海外市場が堅調となったことからインド株式市場も大きく上昇しました。8日はインドでのロックダウン（都市封鎖）が延長される可能性が懸念されて、小幅に反落しました。9日は再び海外市場の上昇に連れて上昇し、週間でも上昇となりました。

2020/4/3	2020/4/9	変化率
27,590.95	31,159.62	+12.93%

※6、10日は休場。

## 【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年4月9日)



## 【債券市場】

債券市場も取引日の少ない週となりました。7日は国債と州政府債の発行の増加で供給超過となることへの懸念から、インド10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。その後も引き続き需給懸念で利回りは上昇し、週間でも利回り上昇となりました。

2020/4/3	2020/4/9	変化幅
6.305	6.490	+0.185

※6、10日は休場。

## 【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年4月10日)



## 【為替市場】

7日はインド株式市場の上昇がルピーの支援材料となりましたが、8日に原油価格が上昇したことが重石となり、ルピーは対米ドルで一進一退となり、週間では小動きとなりました。一方、円が対米ドルで小幅ながら上昇したことから、ルピーは対円では下落となりました。

2020/4/3	2020/4/10	変化率
1.428	1.421	-0.49%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。